

## 第 12 回 ACUUS 国際会議への参加

平成 21 年 11 月 17 日及び 18 日に、中国深圳で、第 12 回の ACUUS 国際会議が開かれ、地下研から黒川洸団長をはじめ 15 名からなる代表団が参加しました。その概要をご紹介します。

### 1 ACUUS とは

ACUUS とは、Associated research Centers for Urban Underground Space の略称で、都市地下空間に関する企画、運営、調査・研究、利用の各分野の関係者の協働を活発に促進している国際的・非政府組織です。具体的な活動として、2～3年に一度、都市地下空間に係る様々な分野の専門家を集めた国際会議を開催することを継続的に行っています。



今回の深圳での国際会議は、1983年にシドニー（オーストラリア）で第1回が開催されて以来、第12回目の会議になります。

### 2 会議の概要

今回の会議のテーマは、「都市の地下空間活用：調和のとれた持続可能な都市環境のために」でした。会議は2日間にわたって行われ、初日は午前には基調講演、午後には招待講演が行われました。招待講演の一つに日本の小早川洋太郎氏から「東京における大深度地下を利用した超高層複合ビルのコンセプト・プラン」と題した講演が行われ大きな注目を集めました。この講演は20年度地下研が受託して（委託者（株）森ビル）小早川さんが中心となって研究した成果に基づくものです。この日の夜に行われた歓迎の宴でも、小早川さんには多くの中国人参加者から昼の講演に関してさらに詳細な資料が欲しいとの申し出があったとお聞きしました。

二日目は、午前には、ACUUS 国際会議に提出された論文発表が行われました。会議に提出された論文数は約 100 編で、うち 48 編が会議で発表されました。発表は、A 地下空間利用と地下の交通、B 地下空間における建築と計画、C 安全管理と地下空間利用の規制、D 地下プロジェクトの技術の4つのセッションに分かれて行われ、活発な質疑討論が行われました。C セッションでは、黒川洸団長が Chairman を務められました。

日本からの発表論文と発表者は次の通りです。

#### A 地下空間利用と地下の交通

- ・ 東京八重洲地区の都市再生のための地下空間の活用に関する研究 池田勉（東京ガス）
- ・ 既存地下交通結節点の改善方策に関する基礎研究 藤本靖央（オオバ）

#### B 地下空間における建築と計画

- ・ 東京、マドリッド、ビルバオにおける持続可能な都市のデザインと地下ネットワーク  
大國道夫（大國道夫都市建築総合研究所）
  - ・ 大丸有地区駐車場地域ルールと駐車場ネットワーク  
白根哲也（三菱地所）
  - ・ 都心部における「新たなネットワークの整序」について  
西田幸夫（東京理科大学）
- C 安全管理と地下空間利用の規制
- ・ 日本における地下街開発と防災対策の経緯と今後の取り組み  
阪井清志（国土交通省）

午後には、ACUUS の総会が行われ、次回の国際会議は 2012 年にシンガポールで開催することなどを決定し、閉会しました。

最後に、技術見学プログラムとして、深圳地下鉄の駅に付属する地下街を見学しました。シンセンの幹線道路である深南大道の下に購物公園駅から会展中心駅までの間、長さ 660 m、幅 30m に渡って建設された大規模な地下街が建設されています。現在工事は最終段階にあり、ファッション関係や飲食店などのテナントを募集中とのこと。次に、地下鉄 1 号線を試乗し、会展中心駅から 2 駅目の香蜜湖駅まで戻ると、ここにも大規模な地下街が建設中でした。いずれの工事も立派な出来栄で中国建設業の実力を物語っています。

### 3 深圳会議雑感

会場となった五洲賓館は、深圳市政府が運営する国際会議場で ASEAN 会議も行われたという格式の高い会場でした。また、会議の主催者には、ACUUS のほかに深圳市政府、中国土木協会など 7 つの団体が名を連ね、中国側の官民一体での熱烈歓迎ぶりが伝わってきます。会議には、地元中国をはじめ、

日本、アメリカ、韓国、カナダ、フランス、イタリア、ギリシャ、イランなどの各国から参加がありましたが、なんとといっても中国からの、参加者数、論文提出数が圧倒的に多く（筆者の感じでは 8～9 割は中国か）、地元であることを考慮しても中国における地下利用に対する関心の深さが伺われます。

中国は今、猛烈な勢いで社会的固定資本形成を進めて



（深圳の建設中の地下街）



広州新電視塔



広州珠江新城核心区広州市西塔 438m

おり、その中で地下空間の活用を極めて積極的に押し進めています。

調査団は帰路に、広州市の珠江新城核心区とその地下利用状況、上海市の副都心の一つである五角場の地下広場、上海南駅及び駅周辺の地下街、人民広場下の地下街、地下鉄駅などを見学してきましたが、いずれのプロジェクトも都市の環境を改善するために積極的に地下空間を活用しようとする強い姿勢が感じられます。翻って、我が国の地下利用の現状についていろいろ考えさせられる旅となりました。



五角場円環式交差点地下 1 層と高架道路の景観



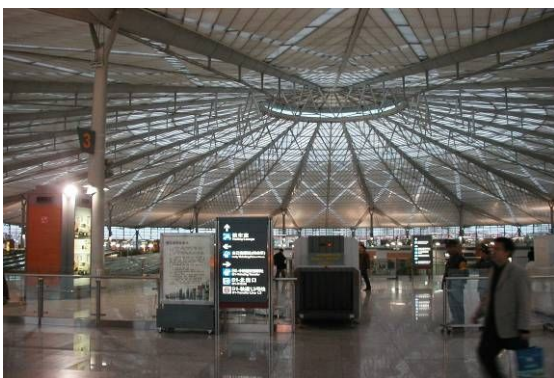
五角場円環式交差点地下 1 層歩行者空間



上海南駅全景



上海南駅3Fエントランス



上海南駅ドーム内部



上海南駅前地下駐車場、地下街の上部





上海南駅地下街エントランス



上海南駅地下街内部2層



上海人民広場地下鉄コンコース



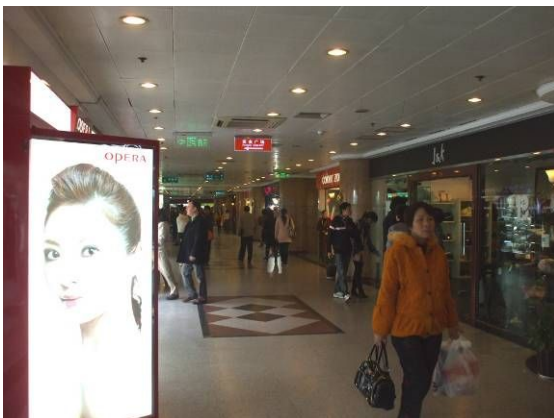
上海人民広場地下鉄改札口荷物検査



上海人民広場地下街入口サンクンガーデン



上海人民広場地下鉄入口サンクンガーデン



上海人民広場地下街



上海人民広場下核シェルタ